

第四回 衆議院取引所法案委員會速記録

明治二十六年一月十四日午後一時十二分開會

○委員長(鹽田與造君) ソレデハ會ヲ開キマセウ、就キマシテハ今審議中デアリマスルシ且ツ大分修正ノ箇條モ多イコトデゴザイマスカラシテ、一條毎ニ意見ヲ採リマスコトニ致シマス、而シテ此修正ニナリマシタル箇條デハ不肖及太田君ニ諸君カラ御委任ニナリマシタカラ、其事ハ太田君ガ責デ擔任ヲシマシタ太田君カラ一應報告ニナリマス

○(中野武營君) 太田君、御報告ハ其條ヲ議スル時分ニ御述ベニナルヤウニ望ミマス

○委員長(鹽田與造君) ソレデハ第一章ノ一條ハ先キニモ御異議ガアリマセヌカラ、此際ニ於テモ御異議ガナケレバ是ハ原案通りト致シマセウ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○委員長(鹽田與造君) 然ラバ原案通りニ決シマス、次ハ第二條ハ修正ガアリマスカラ

○(太田實君) 是ハ前ニ中野サンカラノ修正ガ出マシテ即チ其御委任ヲサレタノデ修正サレタノハ「但其地區ハ農商務大臣之ヲ定ム」、是丈ノ文字ヲ加ヘタラ御修正ノ意味ガ明カニナルダラウト思ヒマス

○委員長(鹽田與造君) 唯今讀ミマシタ通りニ御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○委員長(鹽田與造君) 御異議ガナケレバ修正通りニ決シマス、第三條ニハ修正ガアリマス

○(太田實君) 此第三條ノ年限ノコトニ就キマシテ、前會ニモ或ハ十五年ト言ヒ或ハ十二年ト言ヒ或ハ十年ト言ヒ區々ノ説ガ出マシタノデ、遂ニ双方トモニ成立タヌデ再ヒ此處ニ議スル場合ニナリマシタガ、此確定議ノ場合ニ於テ十箇年ト云フコトニ改メテ修正ヲ致シマスカラ

○(佐々田懋君) 是ハ私ハ贊成シマス

○委員長(鹽田與造君) 十箇年ト云フノニ贊成ガアリマシタカラ問題ニナリマシタ、御異論ガナケレバ

○(中野武營君) 私ハ先キニ之ニ就イテ意見ヲ申シテ置キマシタガ、素ヨリ御多數ノ決デアリマスカラ御極メニナリマシテモ差支無イコトデアリマスガ、今改メテ御多數ニ贊成シテ置キマス

○委員長(鹽田與造君) 別ニ御異議モ無イヤウデスカラ三條ハ十箇年ト云フコトニ改メマスコトハ可決致シマシタ、第四條、第四條ハ別ニ御異議モ無イヤウデアリマスカラ原案通りニ決シマス、ソレデ一章ハ了リマシタ、依ツテ政府委員ノ御意見ハドウデスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 第二條「但其地區ハ農商務大臣之ヲ定ム」ト云

フコトニ修正ト、第三條ノ免許年限ヲ十箇年ニ延ベタイト云フ御修正ニ就イテハ、双方ニ向ツテハ政府ハ同意ヲ表シマス

○委員長(鹽田與造君) 第二章ニ移リマス、第五條ニ於テハ別ニ御異議モ無イヤウデスカラ、是モ原案通りト見テ宜シウゴザリマセウ

(異議ナシト呼ブ者多シ)

○委員長(鹽田與造君) 然レバ原案通りニ決シマス、次ノ第六條ニ移リマス

○(太田實君) 第六條ハ別段文章ノ修正ハアリマセヌガ、詰リ中野サンノ御説ノ結果トシテ仲立人ノ「立」ト云フノガ仲買人ト改マル、又二項ノ仲立人ト云フノガ仲買人トナリマス、詰リ「立」ト云フ字ト「買」ト云フ字ガ變ツタノデス

○(中野武營君) 一寸一言申シタイノハ、仲立人ヲ仲買人ニ變ヘル所ノ意見ハ先日申述ベマシタカラ申シマセヌガ、之ニ就イテハ政府ハ直ニ同意ヲ表セラレヌト思ヒマス、此處デ決議シタ後ニ政府ノ意見ヲ御出シニナツテ政府ガ其理由ヲ彼是言ハレテ、決議シタ後デ本會デ無用ニ屬スルコトガアツテハ不都合ト思ヒマスカラ、相成ルベクハ此六條ノ處ノ仲立人ヲ仲買人ト修正スルコトニ就イテ、政府ノ同意ヲ表セラレナイト云フ理由ガアリマスレバ、コ

コノ處デ御述ベニナリタイ、又其理由ニ就イテ申述ベルコトガアリマスレバ、此場合ニ述ベナケレバナラヌト思ヒマスカラ、會議ノ御順ハドウカ知リマセヌガ、此決議ヲシタ後デ無ク、政府ノ意見ヲ尋ヌルノハ今ニシテ遣ツタ方ガ便利ト思ヒマス

○委員長(鹽田與造君) 唯今ノ中野君ノ説ニ就イテ政府委員ニ要求シテ見マセウ、政府委員ノ意思ハドウデスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 此仲立人トアルノヲ仲買人ト御修正ニナルト云フ事柄ニ於キマシテハ、更ニ文字ノ修正ノミデゴザイマセヌデ、其修正ノ因ツテ起ル所ハ原案ニ理窟ガアル御修正ト考ヘルノデスカラ、政府ハ趣旨ハ大体ノ御審議ニナル時ニ述ベテ置キマシタシ、且ツ法文ニ附帶スル理由書ニモ書イテアリマス通りニ、即チ「明治二十二年ニ至リ新タニ取引所條例ヲ制定シ從來ノ米商會所及株式取引所ハ其營業滿期ヲ待テ之ヲ廢止セシメ以テ營業上ノ弊害ヲ洗除シ公正直實ノ商慣習ヲ養成センコトヲ期シタリキ」トゴザリマスル如ク、今日ト雖モ矢張先キニモ申シマシタ通り取引所條例ノ取ルベキ所

ノモノハ成ルベク取ツテ商慣習ヲ預テ進歩サセテ往キタイト云フ、即チ政府ハ十分持ツテ居リマス、カルガ故ニ此仲立人ト云フコトノ業體タルヤ人ノ委託ヲ媒介スルダケノ商人デアツテ、而シテ自己ノ賣買ヲスル商人デ無イ、自己ノ賣買ヲ爲シ又俱ニ人ノ委託ヲ施行スルト云フト、自然其業務ノ間ニ於テ人ノ爲メニスルト我ガ爲メニスルトノ間ニ大ニ利害ノ衝突ヲ來タシ、忠誠懇

切ナル精神ヲ以テ虚心平氣ニ其委託者ノ利益ノミヲ謀ル妨トナル事柄ヲ、又一方ニ於テハ自己ノ利益ノタメニセンケレバナラヌト云フコトヲ自然ニ生ジテ參ルコトデアリマスカラ、成程政府モ今日現場日本ノ商業ノ有様ハ如何デアアルカト云フコトニ就イテハ、十分其事實ニ於テ認ムル處ハアリマスガ、必ズ之ガ事實デアアルケレドモ實ニ不幸ナル事實デアルト云フコトヲ十分認メテ居リマス、カルガ故ニ最モ勢力ノアル法律ノ制裁ヲ以テ成ルベク國家ノ商業秩序ヲ進メ且ツ誠實ナコトニシテ往キタイト云フ意思ヲ、マダ十分拾得ベカラザル感念ヲ持ツテ居リマス、カルガ故ニ此仲買人ト御修正ニナルコトニ就イテハ不幸ニモ直ニ御同意ヲ表シ得ラレヌ所ノ希望ヲ持ツテ居リマス、併ナガラ一方ニ於テハ此說明ニモアリマスルシ、又先日來段々政府委員カラ述ベマシタ通り、法律ヲ以テ實業ヲ追廻シテ法律ノタメニ却ツテ實業ガ振ハヌト云フヤウナコトハ好マヌ精神カラシテ此法案モ出デ、又其精神ヲ攻究シテアリマスカラ、何カ圓滑ナル便法ヲ見付ケルコトハ——見付ケタイト云フ精神ヲ保有シテ居リマスカラ目下協議中デアリマスカラ、不幸ニモ委員會ノ御閉會前ニ協議ヲ纏メテ或ハ同意ヲ表シ得ラレヌト云フコトニナリマシタナラバ、止ヲ得ズ本議會ニ於テ此政府ノ衷情ノ在所ヲ或ハ述ベンケレバナラヌカモ知レヌト考ヘマス

○(中野武營君) 本條ノ此修正ガ大イニ本案ノ中デノ重要ナ部分ヲ占メテ居ルコトデアリマスカラ、時間ヲ厭ハズニ一應尙ホ政府ノ再考ヲ求メントスルガタメニ申述ベテ置キタイト思ヒマス、其所以ハ唯今政府委員ノ申サル、所、即チ他人ノ委託ヲ受ケルト自分ノ事ヲスルトヲ一人ノミデスレバ利害ノ衝突ヲ來タス故ニ此弊害ヲ改メタイ、依ツテ明治二十年ニ法律ヲ制定セラレタ、今日ト雖モ此精神ハ十分ニマダ何シテ來ルコトハ出來ナイ丈ダト云フコトガアリマシタガ、此理由書ニ依ツテ見マスレバ最初ハ其積リデ遣ツテ見タ、即チ二十年ノ取引所條例制定ノ當時ニアツテハ政府ノ意見デ遣ツテ見タ、ケレドモ奈何セン從來ノ相場營業ハ數百年ノ久シキ因襲ノ久シキ弊害ヲ廢止スルコトガ出來ズ、依ツテ二十年ノ政府ノ意思ヲ纏ヘシテ今度此取引所法ト云フモノヲ改メテ拵ヘヤウト云フ必要ヲ認タノデアルト云フ趣意ニナツテ居ル、ソコデ此理由書ニ依ツテ考ヘテ見デモ、政府ガ敢テ二十年ニ浮ンデ居ル意思ヲ何時マデモ意地張ツテ往クト云フ意思デ無クシテ、實際ノ沿革ニ基イテ此改正ヲスルト云フテ居ラル、以上ハ、此實際ノ利害ヲ今此處デ攻究シタナラバ御同意ヲセラル、ニ躊躇ハ無カラウト思ヒマス、其所以ハ曾テ申述ベテ置キマシタル通り仲買人ト云フ者ト仲買人ト云フ者トノ資格ニハ大イナル違ヒガアル、此違ヒヲ政府ハ認メテ居リナガラ、事實ハ仲買人ニサスコトハ止ムヲ得ヌ次第デアアルカラトシナガラ、唯名義ダケヲ容レンデ古轍ヲ守ルト云フコトハ私ノ解スルコトガ出來ヌノデス、其故ト申スモノハ現ニ此取引ヲシマスノニドモ仲買人ニ責任ヲ持タセ、其市場内ノ取引ト云フモノニハ損徳共ニ此仲買人ト云フモノニ責任ヲ持タセシケレバ、市場ノ安全ヲ保ツコトガ出

來ナイ、若シ之ヲモセズシテ唯取次人ト云フノミノ資格ニシテ置イタナラバ、市場ハ何時モ紛亂シテ修羅場ヲ現ハスト云フコトハ鏡ニ懸ケテ見ル如クデアアル、其儘ニ成立ツタナラバ市場ヲ拵ヘテ修羅場ヲ描出スト云フコトデアアル、必ズ此法ガ社會ノ取引ニ紛亂ヲ與ヘルト云フコトニ私ハ成ルダラウト思ヒマス、故ニ是非トモ他人ノ委託ヲ受ケテスルトセヌトニ拘ハラズ、其取引ヲシタコトニ就イテハ仲買人ト云ヒ仲買人ト云ヒ責任ハ持タセシケレバナラヌト云フコトハ不同意デハ無イ答ト思ヒマス、仲買人ト云ヒ既ニ仲買人ト云フモノガ是程ノ區別ガアルトシタナレバ、能ク實ガ能ク名ト適フヤウニスルト云フ必要ガ第二ニ生ジテ來ルノデス、又第一ノ起點トスル資格ニ於テノ事柄ガ政府ト意見ガ合フナレバ、第二ニ其實ニ適フ名稱ニ於テノ同意不同意ハ餘リ八釜シク言ハズトモ私ハ濟ムベキコトデアアルザラウト信ジテ居リマスガ、仲買人トシテ置カンケレバナラヌト言ハル、ナラバ仲買人トシテ置イテ、而シテ十一條ニ至ツテ仲買人タル者ノ責任ヲ能ク極メテ置イタナラバ、ソレデ差支ヘアルマイト云フ御説モアルヤウデアリマスガ、ソレハ恐ラク不都合デアアルザラウト思ヒマス、何故トナレバ此取引所ト云フ處ダケニ係ツテ仲買人ト云フモノガアリ或ハ仲買人ト云フモノガアルト云フコトナレバ、如何様ニモ此處ダケデ資格ヲ拵ヘテ宜シウゴザイマスケレドモ、抑々茲ニ仲買人ト云ヒ仲買人ト云フハ獨リ取引ダケノ商買人ノ名前デハ無イノデス、總テノ商人ニハ仲買人ト云フ資格デ取扱フ營業ノ性質ノモノガアリ、又仲買人トシテ取扱フ營業ノ性質ノモノガアルノデス、普通ノモノニサウ云フコトガアルノデスカラ、如何ニモ此名ヲ取引所ダケヲ奪ハウトシテモ、全體ノ名稱ニ於テ衝突ヲ來タシテ來ルノデス、商法ト云フモノガ追々修正ニナリマスカラ、商法ハアノ儘行ハレマスマイガ、ドノヤウニ修正シテモ天下ノ商賣ノ中ニ仲買人ト仲買人トノ性質ノモノガアリマスカラ、之ヲ除イテ仕舞フト云フコトハ連モ出來ヌ話デアアル、サウシテ見レバ普通ノ仲買人ト云フモノ、營業體ハドウデアアルカト云フト、人ノ取次ヲスルノガ仲買人ト云フモノ、本性質デアアル、取次ヲスルト云フコトナレバ第三者ナリ第一ノ人ナリ直接ニ關係ヲ持ツト云フコトハ當然ノコトデアアル、仲買人ハ其間ニ立ツテ紹介シ取次ヲシタナレバ其業務ヲ了ルノデス、サウスレバ獨リ仲買人ノ名稱ヲ對ニシテ置キナガラ資格ヲ甚シク顛倒シタモノニ變ヘルト云フノハ、實ト名ト相協ハヌモノデアアル、而シテ此仲買人ハドウカト云フト、自分ガ責任ヲ持ツテスルト云フノガ普通ノ仲買人ノ名稱ノ上ニ於テ見分ケルコトガ出來ルノデスカラ、政府ガ此取引ニ對シテ責任ヲ持タスト云フコトニ同意ナレバ、其責任ト事實ニ當タル名稱ヲ以テ相當ニ定メンケレバナラヌト云フノデス、或ハ斯ウ云フコトヲ言ハレタ、先刻デアリマシタカ此商法ノ中ニ仲買人ノ簡條ニ匿名ノ委託者ノコトガ、商法ノ四百三十九條ニ「匿名委任者ノ爲メ取結ビタル取引ニ就イテハ仲買人獨リ直接ニ請求ヲ受ク」此箇條ガアル、故ニ取引所

ニ於テ取引スルニハ此箇條ヲ以テ十分責任ヲ以テ仲立人ニ負ハシムルコトガ出來得ラル、ソレ故ニ仲立人トシテ妨ゲナイト云フ御論モアリマスガ、是ハ私ハ甚ダ御同意スルコトガ出來ナイノデアアル、ソレハ何ゼナレバ政府ガ此條章ニ依ツテ仲立人ニ責任ヲ負ハスト云フコトヲシヤウト思ヘバ、此取引法ノ中ニ一條項ヲ加ヘナケレバナラス、ソレハ何故ナレバ此取引所ニ於テ取引スル仲立人ノ責任ハ總テ匿名委任者ノタメニ取結ビタル取引ト看做スモノデアアル、斯ウ云フコトヲ明カニシテ置カシメバナラス、サウシマセヌト匿名委任ト云フモノハ委任者ガ隨意ニスベキモノデアアル、仲買人ガ隨意ニスベキモノデアアル、或者ガ賣リ或者ガ買フト云フ場合ニ於テ其實買本人ガ秘密ヲ守ラントスルガタメニ、此事ニ就イテ自分ノ名前ヲ匿シテ置イテ吳レ名ヲ顯ハシテ吳レルナト云フ頼ミガアル、其頼ミニ依ツテ仲立人ガ其意ヲ受ケテスル即チ一ノ變則デアアル、然ルニ此取引法ノ趣意ニ依ツテ見マス、仲立人ノ取扱ツタ事務ハ帳簿ト云フモノニ其委託者等ノ姓名ヲ書キ、サウシテ此帳簿ト云フモノハ農商務大臣ガ必要ト認メル場合ニハ官吏ヲシテ検査セシムルコトガ出來ルト云フ法文ニナツテ居リマス、故ニ明カニ委託者本人ト云フモノヲ立テ、サウシテ營業人帳簿トシテ置カシメバナラス、斯ウ云フ法ヲ掲ゲテアルノニ——匿名ノモノトナツテ出來得ラル、ト言フタ丈デハ、賣買本人ガ匿名ニシテハ困ル、自分ノ名前ヲ以テ明カニシテ置イテ吳レト言フタ時分ニ、仲立人ガソレハ厭ヤデゴザル匿名デナケレバ往カヌト言フテ拒ムコトガ出來ヌト思ヒマス、總テ匿名委任デナケレバ引受ケルト云フコトハ出來ヌト云フヲ、法文ニ依ツテ匿名デナケレバ引受ケヌト云フコトガ言ハル、カ知レヌガ、斯様な法文デハ——匿名デハ厭ヤダト言フタ時分ニ仲立人ガソレヲ防グト云フコトハ出來ヌノデス、先程政府委員ガ言フタ通りニ仲立人ガ依頼者ノ名前ヲ匿スト云フコトニスルナレバ、政府ノ希望セラル、其本人ト自分ノ事ト他人ノ事ト區別ヲ明カニサセヌト弊害ガ出テ利害ノ衝突ヲ來タスト云フコトヲ恐ル、點ハ決シテ防グコトガ出來ヌ、匿名委任者ノ委託ト云フコトナレバ、何ヲ以テ自分ノ物他人ノ物ト云フコトヲ見分ケルコトハ出來ヌコトニナル、總テ私ノ事ヲスルカ他人ノ事ヲスルカ分ラヌコトニナルカラ、利害ノ衝突スルト云フ政府ノ心配スル處ガ心配スル筋ガ挫ケテ仕舞ウノデス、斯ウ考ヘレバ第四百三十九條ノ匿名委任云々ト云フ條章ヲ以テ仲立人ノ責任ニ歸スルコトガ出來ルト云フ論點ハ甚ダ薄弱ナモノデアラウト思ヒマス、私ハ成ルベク物ハ法律ガ實際ニ行ヒ得ラル、度合ヲ量ツテ法ヲ立テルガ宜シト思ヒマス、法ハ自ラノ取引ヲサセナイト云フコトノ希望ヲシテ居リナガラ、實際ニ於テ防グコトガドウシデモ出來ヌト云フコトナラバ徒法ニ屬スルモノデアリマス、徒法ニ屬スルノミナラズ却ツテ其弊ガ起ル、死物ノ法ガ生キテ居ルタメニ動モスルト社會ニ弊害ヲ來タスコトガ多イノデス、寧ろ責任ヲ持タシテ自分ノシタコト、他人ノタメニシタコト、帳簿ノ上ニばきり見得ラル、ヤウニシテ置イテ、サウシテ商賣上何時デモ見得ラル、ヤウニ、是ハ委託者ノタ

メデアアル是ハ自分ガシタノデアアルト云フコトヲ、役員ガ検査シ政府ノ役人ガ検査スル時ニ明ニ事實ヲ示シ得ラル、ダケニシテ置イタ方ガ一番ニ害ガ少ナイノデス、政府ノ御希望ハ至極御尤モノヤウデアアリマスガ、却ツテ其希望ヲ達スルコトガ出來ヌノミナラズ、總テノコトガ曖昧ニ屬スルコトニ相成ルノデスカラ、政府ノ御希望ノ通りヲ果サントスレバ、尙ホ我々ガ修正スル通りナサツタ方ガ、私ハ事實ニモ適シ政府ノ御希望ニモ適シ、又實業ノ上ノ人カラ取ツテモ誠ニ法ヲ遵守シテ往ク實ヲ爲シ得ラル、ト思ヒマス、是ダケヲ申述ベテ置キマス

○委員長(鹽田與造君) 此六條ニ就イテハ政府委員ハ同意ガ出來兼ネルト云フコトデアリマスガ、本委員會デハ前議ノ如ク他ニ御意見モ無イヤウデスカラ、修正通り即チ仲買人ト云フコトニ決シテ置マス、第七條ハ矢張他ニ異議ガアリマセヌカラ原案通りニシマス、第八條ハ新タニ挿入スルト云フノデスカラ太田君カラ

○(太田實君) 是ハ前ノ決議ノ結果トシテ此法文ヲ作りマシタノデアリマスガ、此法文ヲ作ルニ就イテハ商法ノ第四百五十條ニ丁度此倉庫ノ規定ガアリマスカラソレヲ御參考ニ一應讀ミマスガ、商法四百五十條ニハ「取引所ニ於テハ其實買ヲ許サレタル商品ノ倉庫ヲ設置シ及指圖式ノ倉荷證書ヲ發行スルコトヲ得取締役又ハ取引所ノ仲立人ハ其倉荷證書ニ對シテ前貸ヲナシ又ハ之ヲ買受クルコトヲ得ス」斯ウ云フ規定ガアリマスカラ、此商法ノ規定ヲ參酌シマシテ此處ニ新タニ文章ヲ作りマシタノデス、即チ其文章ガ「第八條取引所ハ政府ノ認可ヲ受ケ其取引ニ屬スル商品ノ倉庫ヲ設置シ及指圖式ノ倉荷證書ヲ發行スルコトヲ得」第二項デ「取引所及仲買人ハ其倉荷證書ニ對シテ前貸ヲ爲シ又ハ買受クルコトヲ得ス」斯ウ云フ文章ヲ此處ニ挿入致シタイノデス

○委員長(鹽田與造君) 別段御異見ガゴザリマセヌナラバ其通りニシテ置キマス

○(永井松右衛門君) 此八條ハ即チ本員ガ修正ヲ決シマシタ通りデアリマスガ、私モ修正文ヲ持ツテ居リマスガ太田君ノガ適當ト思ヒマス、サウシテ此一項ノ倉荷證書ニ對シテ前貸云々ヲ加ヘラレマシタガ、私ノ精神モ倉荷證書ニ對シテ取引所ナリガ前貸等ヲ爲スコトハサセヌト云フ精神デアリマスカラ、太田君ノ修正文ヲ贊成シマス

○委員長(鹽田與造君) 他ニ御異議モ無イヤウデスカラ第八條ハ滿場一致デ極リマシタ、第九條ハ……

○(太田實君) 九條ハ今ノガ挿入ニナツタナラバ原案ノ八條ハ九條ニナリマス

○委員長(鹽田與造君) ツレデハ八條ハ九條トナリマシテ往キ、原案通りトナリマシタ、サウスルト二章ハ是デ了リマシタガ、六條ヲ除イタ外ハ政府委員ノ御意見ハ如何デゴザイマセウカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 六條ヲ除キマスルト八條ニ御修正ガアリマスル

ガ、之ニ就キマシテハ政府ハ同意ヲ表シマス

○委員長(鹽田與造君) サウスルト第三章ニ移リマス

○(太田實君) 「第三章取引所ノ會員株主仲立人」トアリマスガ、此「仲立人」ト云フノヲ矢張「仲買人」ト直リマス

○委員長(鹽田與造君) サウスルト第九條ハ十條ト直リマシテ之ニ修正ガアリマシタガ

○(太田實君) 此十條ノ處ノ「取引所設立ノ府縣内ニ於テ」ト云フ文字ガ削レテ、「第十條一箇年以上」ト直ニ是ヲ一箇年以上云々ト云フコトニ直リマス、又第二項目中ノ「取引所ノ仲立人」云々トアルノヲ「取引所ノ仲買人」云々ト直リマス、又第三項目中ノ「取引所ノ仲立人」云々トアル此「仲立人」ガ仲買人ト直リマス、ソレ丈デアリマス

○委員長(鹽田與造君) 別ニ御異議ガナケレバ總テ削除及修正ニ決シマス、次ニハ十一條デアリマスガ、詰リ此條ノ中ノ「仲立人」トアルノモ矢張「仲買人」ト直シマス、次ニ第十一條ガ十二條ト直ツテ是ニ移リマス、是ニハ修正ガアリマスガ

○(太田實君) 第十一條ガ十二條トナツテ是ニ修正ガアリマス、是ヲ第一項ハ原案通りニシテ、第二項三項ヲ削ツテ、新タニ「仲買人ハ他人又ハ自己ノ計算ヲ以テ賣買取引ヲ爲スコトヲ得」、又別項ニ「仲買人ハ取引所ニ對シ自己ノ計算ト他人ノ計算トヲ問ハズ其賣買取引所一切ノ責任ヲ負フベシ」、是ハ斯ウ書イテ見マシタガ、是亦政究ヲ詰ヒタイノハ、詰リ此意味デ決議ニナツタノデスカラ、此文章ヲ二項ニ分ツタノハ前後ノ比較カラ此通りニ書キマシタガ、又或ル一方デハ單ニ又此二項ニ分タズニ是ヲ「仲買人ハ自己ノ計算ヲ以テスルト他人ノ計算ヲ以テスルトヲ問ハズ取引所ニ對シ其賣買取引上一切ノ責任ヲ負フベシ」是丈ノ箇條ヲ一ト言ト丈書イテ置ケバ、二ツノ書キ分ケルノ必要ハナイト思ヒマス、詰リ未定稿中ニナツテ居リマスカラ御協議ヲ願ヒマス

○(中野武營君) 唯今太田君ノ御修正ノ文字ノ方デハ、第二節ニ御提出ニナツタ方ガ至極適當ト思ヒマス、ソレハ第一節ノ處ニ「仲買人ハ他人又ハ自己ノ計算ヲ以テ賣買取引ヲ爲スコトヲ得」ト云フコトガ詰リ贅文ニ屬スルノデス、贅文ニ屬スル無用ナコトデスカラ除イテ仕舞フガ宜シイ思ヒマス、何ゼナラバ仲買人ハ自己ノ計算ト他人ノ計算トヲ問ハズ取引所ニ對シ其賣買取引一切ノ責任ヲ負フベシト云フト、仲買ハ既ニ自分デ爲スコトヲ得ルト云フ資格ガアルノデス、然ラバ自己ノ計算ヲ以テスルトモ他人ノ計算ヲ以テ爲シ得ラル、ト云フコトガ極ツテ居ルナレバ、別ニ仲買人自ラ出來ルト言ハヌデモ明カニ分ツテ居リマスカラ、能ク其意ヲ簡單ニ盡スニハ第二段ノ御提出ニナツタル文案ヲ贊成シマス

○委員長(鹽田與造君) 太田君ノ朗讀ヲ……
○(太田實君) 私ハ二段ニ分ケルニ及バヌト思ヒマス、仲買人ハ自己ノ計算

ト他人ノ計算トヲ問ハズ一切ノ責任ヲ負フベシト云フ方ガ宜シイト思ヒマス
○(永井松右衛門君) 私ハ最初御出シニナツタ方ガ宜シイト思ヒマス、是デ意味ノ分ラヌコトハアリマセヌ、ケレドモ性質ト責任トヲ二ツニ分ツタノデスカラ、矢張法文ニハ斯ウ書イタ方ガ宜イト思ヒマス、故ニ二ツニ分ツテ一方ハ性質一方ハ責任ト云フヤウニシタ方ガ確カダラウト思ヒマスカラ、私ハ先キニ御述ベニナツタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○(太田實君) サウスルト修正文ハ斯ウナリマス
仲買人ハ自己ノ計算ヲ以テスルト他人ノ計算ヲ以テスルトヲ問ハズ取引所ニ對シ其賣買取引所一切ノ責任ヲ負フベシ

○(中村彌六君) 宜シイ
○委員長(鹽田與造君) 御異議ガナケレバ其通り決シマス、次ガ第三章ニ移ツテ永井君ノ修正通り仲立人ハ仲買人ト變ハル、十五條モ矢張其通りデゴザイマスカラ之ニ決シマス、ソレデ第三章ハ是亦仲立人ハ仲買人ト改ム、是亦前段ノ十五條ノ即チ例デアリマスカラ、ソレデ第三章ハ了リマシタ、ソレデ政府委員ノ御意見ヲ承リ……

○政府委員(齋藤修一郎君) 第三章ニ於キマシテ此各條ノ、第三章ノ各條ニ於テ、ソレカラ第十二條ノ第二項ノ御修正ニ對シマシテハ、先刻モ申上ゲマシタ通り政府モ協議中デゴザイマスカラ、直ニ同意ヲ表スルトハ遺憾ナガラ出來マセヌ、其他ノ御修正即チ第十條ノ「取引所設立ノ期限内ニ於テ」ト云フ此文字ヲ削除ニナリマシタル御修正第四章ノ第十五條ハ十六條ト改リマシタ、是モ原案ニ御異議ガナケレバサウ決シマス、第十六條ハ十七條ト改リマシタ

○(太田實君) 是ハ「取引所ノ役人及雇人」ト云フ間ヘ「其」ト云フ字ヲ入レテ、サウシマシテカラ此但書ガ削除ニナリマス
○委員長(鹽田與造君) 是ニ就イテ御意見ガナケレバ唯今ノ太田君ノ說ニ決シマス

○(中野武營君) 此昨日ノ會ニ蓋シ此第六條ノ但書ヲ削除ニナツタコトハ聽キマシタルデアリマスルガ、私ハ缺席ヲ致シテ此削除ノ理由ヲ聽イテ居リマセヌガ、一寸簡單ニ……
○(中村彌六君) 此簡單ニ申シマスレバ、矢張此監査役ト云ヒマスルモノハ宛モ裁判所デアツテ見レバ檢事ノ如キモノデアツテ、最モ此賣買取引所ニ對シテ決シテ成ラナイモノト思ヒマスル、唯今日ノ株式トカ或ハ米商會所ノヤウナモノデゴザイマシタナラバ、實際左程ノ茲ニ恐ルベキ種々ナル弊モ生ジマイト云フヤウナモノデモゴザイマセウ、ケレドモ免モ角モ彼ノ會員組織ト云フヤウナル組織ニナレバ、此監査役ト云フモノハ隨分重大ナルモノデゴザイマシテ、先ヅ讀ンデ字ノ如クデアツテ、監査役デ、是ハ取引ヲサセヌト云

フコトが相當デアル、簡單ニ申上ゲマスレバ是ダケノ理由デゴザイマス
○(中野武營君) 既ニ御決議ニナツテ居ルコトニ就イテ私ガ申述べルノハ如何デゴザイマスルカ知リマセヌガ、全ク此委員會ハ色々御相談ノ上デ再議ヲシテ常ニ御決議ナリツ、アルノデゴザイマスカラ、御再議ハ如何デゴザイマセウカナレドモ、一應私ガ意見ヲ申述べタイノデゴザイマス、此監査役ト申シマスモノハ餘リ事業ヲ爲スモノモ……ト云フモノト見做スト、成程此御削除ノコトモ御尤モカト申スコトニナリマスルケレドモ、全體商法杯ニアル所ノ監査役ト云フモノハ事務ヲ執ル人デナイノデアル、此理事長理事ト云フモノガ眞ノ責任者デ、法律勅令及定款等ノ規則ニ基イテシテ往クベキ當局者デアル、ソレガソレ等ノ法律モ他ノ規則ニ違フタコトヲシ居ルヤ否ヤ、又ハ會議所ノ事等ニ就イテ正カ不正カト云フコトヲ監督シトル役目ナンデアル、決シテ此監査役ガ其事務ト云フモノヲ一トシテ引受ケルコトハ出來ナイノデアル、其事務ノ責任者トナルコトハ出來ナイ役目ナンデアル、大ニ此理事者ト申シマスル者トハ違フテ居ル役目デアル、ソレ故ニコツ是非此監査役ハ會員組織ニアツテハ會員カラ選舉シナケレバナラヌ、株式組織ニアツテハ株主カラ選舉シナケレバナラヌモノデアル、既ニ此理事ト云フモノト監督ト云フモノトノ明カナル以上ハ、自分ニ出テ物ヲスルト云フコトノ出來ナイ人ナンデゴザイマスルカラ、此監督役ガ賣買取引ヲ致シタカラト申シテ私ハ更ニ差支ヘナイコトデアラウト思フ、若シ此監査役ヲ矢張責任者ト見做シ當局者ト見做スナラバ不都合デアラウト思フ、其處ノ權限ヲ能ク明カニシテ置カナケレバ監査役ト云フモノハ置イタ必要ハナイ、寧ろ監査役ハ銘々自ラ自分デ取引ヲシテサウシテ其實業ニ關係シテ居ツテ、當局者タル理事理事長ガ實際法律其他ニ就キ誤ツテ居リハセヌカト云フコトヲ傍ラ監督ヲスルト云フコトハ、餘程監督ノ上ニ就イテモ便利ヲ得ルノデアル、若シ理事或ハ理事長ガ局ニ當ツテ理事ヲシテ往ク職分デアラナラバ、成程此際理事ノ左右スルコトガアツテ危險デアリマスケレドモ、此監査役ハ左様ナモノデナイ、理事理事長ノシ居ルコトヲ監査スルノニ過ギマセヌノデアリマスカラ、之ニ賣買取引ヲサセヌト云フコトハ苛酷デアラウト思ヒマス、其會員デアリナガラモ素ヨリ無給デアアル、會員ト成ツテ居リナガラ、監査役ニ選バレタメニ自分ガ賣買取引ガ出來ナイト云フコトニナレバ、甚ダ此監査役ニナル人ノ困難少ナカラズト思ヒマス、大ニ責任ノアル處デアリマスカラ、此監査役ハ此限リニアラズト限リヲ與ヘテ置ク方ガ宜カラウト思ヒマス、一應……

○委員長(鹽田與造君) 中野君ノ御説ガアリマスガ、賛成ガアリマスレバ此際御述べニナルコトヲ
○(永井松右衛門君) 私ハ矢張此通りニ致シテ置キタイ、若シ諸君ガ御同意ガ出來マスレバ此儘ニ致シタイ
○委員長(鹽田與造君) 別ニ御異議ガナケレバ、ソレデハ此事ニ就イテハ中野君ニ對スル反對説ガゴザイマセヌカラ可決致シマス、併シ「其」ト云フ字ハ

矢張太田君ノ述べタ通り……、サウスルト第四章ハ了リマシタガ是ハ政府ノ意見ヲ聽ク丈ノコトハナカラウト思ヒマス、併シ不同意ガ無イト云フコトヲ申シテ居リマシタ、ソレデハ十八條ハ……

○(太田實君) 一寸、政府委員ガ居ラレマセヌケレドモ、前ニ「其」ト云フ字ヲ入レル時ニ政府委員モ其意味デアルカラ差支ヘナイト前ニ御答ヘニナツタヤウデアリマスカラ……

○委員長(鹽田與造君) 左様覺エテ居リマス

○(太田實君) 同意ト見做シテ差支ヘナイト思ヒマス

○委員長(鹽田與造君) 十七條ト十八條ハ原案通り別ニ御異見ガナイカラ此通りニ致シマス、十八條ハ十九條ト成ツテ此間ニ修正ガアリマスガ、之ニ就イテ……

○(太田實君) 原案ノ十八條ハ十九條トシテ、サウシテ此法文「取引所賣買取引所方法ニ關スル規程ハ取引所之ヲ定メ政府ノ認可ヲ受クヘシ」斯ウ改メマス

○(中野武營君) 私モ一ツ御相談ヲ願ヒタイガ、是ハ會議ヲ開カヌ前ニモ餘程永井君ヤ政府委員其他ト種々御相談ヲシテ見タノデアリマス、何分取引所之ヲ定メ政府ノ認可ヲ受クベシト云フ事柄ハ不穩當ナコトデアルガ、唯不穩當ト云フ位デ濟ムナラバマダ沈黙シテ宜シウゴザイマスガ、法文ノ上ニ就イテ甚ダ不都合ヲ現ハシハセヌカト思フ、昨日私ハ缺席シテ居リマシテ其御論ヲ聽キマセナダ、ケレドモ恐クハ二十四條ノ裁判ハ此十八條ノ上デ判斷ヲ下スベキモノデアアル、十七條ノ續キカラ來マシテ是ハ變ツテ居リマス、ケレドモ元トノ十七條ノ續キカラ言フト、十八條ニ持ツテ往ツテ取引方法即チ十七條ノ如キ取引延期取引定期取引方法ハ此ノ如クト茲ニ書カナケレバナラヌト云フヤウニ成ツテ居ル、併シ法律ハソレヲ書クノヲ勅令ニ讓ツタノデアアル、勅令デ其規定ヲ示スモノデアアルカラ、之ニ類似シタ賣買取引ヲ爲スコトハ出來ナイゾ、若シソレヲシタナラバサウ云フ罰ヲ遭ハスト、此二十四條三十二條等デ此法律ヲ結ンデアル、ソレデ取引所ガ定メテ政府ノ認可ヲ受クルトスルト、此二十四條ト三十二條ノ法文ニ對シテ甚ダ不備ナルモノガ出來テ來ル、之ガ第一ノ理由、第二ニハ此取引所ガ之ヲ定ムルト云フ精神ニ書イタノハドウカト云ヘバ、營業者其者ガ主ト成ツテ、サウシテ取引ノ方ノコトハ己レハ斯ウ云フ方ニシタイ、ソレハ政府ノ勅令ニ成ツテ之ガ善イトカ惡イトカ云フ方ニシタ方ガ、營業者ノ方ガ主客別ニ就イテ宜シイト思ヒマスガ、此精神ハ一應御尤モデアリマスケレドモ、抑、此取引所ヲ立テルコトハ元來法律デ定メテ規則ニシタノデアリマス、人民ノ希望ニ依ツテ勝手ニ取引所ヲ立テルノデナイ、取引所ハ斯ウ云フ仕方ガアル斯ウ云フ法ガアルト云フ方ガ主人ニ成ツテ取引所ヲ產出シテ居ルカラ、主客ノ別ハ其精神ニシテナイト思ヒマス用ヒルコトニ及バヌト思ヒマスノミナラズ、此取引所ト云フモノハ一地區ニ一箇所シカ置カヌト云フモノデアアル、軒ヲ竝ベテ銘々勝手ニ拵ヘルコトハ出

來ナイ市場デアル、サウ云フ制定ニ基イテ成立ツ所ノモノナレバ、此取引所
デハ斯様ナ取引法ヨリ出來ナイト云フコトガ此法ニ伴フテ制止スベキモノガ
ナケレバナラヌ、況ヤ其取引所ハ第十一條ニ地區ハ此地區デ此三ツヨリ出來
ヌゾ、此三ツハ法ガ極メテ居ル、此三ツニ對シテ直取引ト云フコトニスルナレ
バ何日間ニ取引ヲスル、定期取引ハ何月間ニ取引ヲスルト云フコトノ區別ハ
一樣ニ持ヘテ置カナケレバナラヌノガ法ニ必要ト思ヒマス

第三ニハ斯ウ云フ必要ガアル、若シ之ヲ勅令デ定ムルトカ法律デ定ムルトカ
セズシテ、農商務大臣ノ認可權ニ任セテ置クト甚ダ薄弱ニナルト思ヒマス、何
ゼナレバ勅令デ抑ヘルト行政官全体ノ責任ガアル、即チ閣議決定メルト云フ
方ニナツテ來ル、農商務大臣ノ認可權ニ任ストスルト、農商務大臣ガ勝手ニ是
ハ宜イカラサ、ウハ惡イカラサセナイト云フコトニナル、ソレ故ニ甲ノ地
ト乙ノ地ト區々ニナルカモ知レヌ、或ハ甲ノ地デハ二百日トシ乙ノ地デハ百
日トシタト云フコトガ出來ヌトモ言ハレヌ、サウシテモソレヲ責メルト云フ
コトガ出來ヌノデアル、又公定相場ヲ定ムル上ニ就イテモ不都合ガアルト思
ヒマス、法ノ完全ヲ圖リ又實際ノ取締ヲ善クスルト云フコトニ就イテハ、ド
ウシテモ勅令ト云フモノヲ以テ定メテ置カナケレバナルマイト思ヒマス
ラ、是モ御相談ヲ致シテ成ルベクハ復活ヲシタイト思ヒマス

○委員長(鹽田與造君) 中野君ノ御説ガアリマシタガ賛成ノ諸君ハ此際ニ願
ヒマス

○(太田實君) 此事ニ就イテハ此處デ喋々セズトモ先刻御協議會デ申シタト
思ヒマスカラ要リマセヌガ、一言自分ノ伺ツテ置キタイノハ、若シ之ヲ勅令
ヲ以テ定ムルト云フコトニナルト、凡ソ其勅令ハドノ位ノコトヲ定ムルカト
云フコトヲ伺ツテ置クノガ必要ト思ヒマスカラ、ドノ邊ノ區域マデヲ勅令デ
規定スルカト云フコトヲ伺ツテ置キタイ

○政府委員(齋藤修一郎君) ソレヲ先ツ大體ヲ申シマス、此——直取引ハ
或ハ五日間ニ結了シナケレバナラヌトカ、延取引ハ百日ノ期限内ニ於テセン
ケレバナラヌトカ、或ハ定期取引ハ三箇月内ニセンケレバナラヌト云フヤウ
ナコトカ、且ツ一方ノ定款ニ於テ詰リ一定ノ時間ニ於テ市場ヲドウセンケレ
バナラヌトカ、其他勝手次第ニ三々伍々集マツテスルコトガ出來ヌ、必ズ取
引ガアツタナレバ、其氏名ヲ兩方ノ氏名ト取引シタ高等ヲ必ズ取引所ノ臺帳
ノ上ニ詳細ニシテ置カヌケレバナラヌトカ、且ツ定期取引トカト言ヘバドウ
云フモノガ定期取引ニナルカト言ヘバ、轉賣買戻ヲシテモ宜イ、或ハ賣買兩
方ヨリ證據金ヲ入レサシテ、或ハ土地ノ有様ニ於テ——サウシテ同種ノ商品
ノ受渡ニ於テ流通ヲ許ス等ノ如キ總テ大項目ヲ規定シテ、サウシテ其他ノ詳
細ナル細密ナル賣買ニ關スル方法ハ、是ハ定款ニ言フベキモノデアラウト考
ヘマス

○(永井松右衛門君) サウスルト政府ノ御精神デハ、此處ニハ十九條ノ取引
所大體ナル方針ヲ規定シテ置キ、而シテ細目ニ至ツテハ定款即チ取引所ガ定

款デ之ヲ極メテサウシテ政府ノ認可ヲ受ケ、其認可ヲ得ル時ニ當ルヤ否ヤト
云フ標準ヲ定ムルタメニ規定シテ置クト云フノデ、其細目ニ至ツテハ取引所
ニ御任セニナルト云フノデスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 定款ニ許スト云フノデス

○(永井松右衛門君) 先刻私ハ修正ヲ出シテ置キマシタガ、ソレデハ改メテ
原案ニ復シマシテ修正案ヲ引キマス

○委員長(鹽田與造君) 十八條ハ十九條トナツテ永井君カラ修正ヲ引カレマ
シタ以上ハ原案通りニナリマシタ、原案ノ十九條ハ二十條トナツテ是ハ修正
ガアリマセヌカラ原案ノ通りト極リマシタ、ソレカラ二十條ハ二十一條トナ
ツテ是モ原案ノ通り、二十一條ハ二十二條トナツテ是ハ修正ガアリマスカラ

○(太田實君) 原案ノ二十一條ハ即チ二十二條デ、此第一項第二項ニ文字ヲ
挿入致スノデス、其文字ハ「株式會社組織ノ取引所ハ賣買取引所ノ違約ヨリ
生スル損害ニ付取引所ノ仲買人ニ對シ賠償ノ責任スヘシ」、又次ニ「前項ノ
場合ニ於テ取引所ハ其ノ賠償シタル金額及之ニ關スル諸費ノ追償ヲ其ノ違約
ト云フ間ニ、違約シタル仲買人ニ對シ要求スルコトヲ得」ト云フ文字ヲ挿入
シタイノデス、詰リ違約者ノ「者」ノ字ヲ取ツテ仲買人ニ對シト云フ六字ガ挿
入ニナルノデス

○委員長(鹽田與造君) 是ハ前議ニ決シテ居ツタヤウデスカ……

○(中野武營君) 私ハ昨日缺席シテ今日頻リニ申スノハ甚ダ不都合デアリマ
スガ、不都合トアレバ止ミマスガ、其「仲買人ニ對シ」ト云フコトヲ入レル必
要ハ何ノ必要ガアツタノデスカ

○(太田實君) 是ハ素ヨリ「賠償ノ責任スヘシ」ト法文ニアツテ、誰ノタメ
ニ任ズルカト云フニ、仲買人ハ取引所ニ對シ賠償ノ責任ヲ持ツテ居ルノデ
アルカラ、取引所ハ又賠償ガ仲買人ニ生ズルト云フコトハ自然ニ分ツテ居ル
様ナコトデアリマスガ、隨分賣買本主ト云フヤウナモウガアル場合ニ於テ
ハ、取引所ニ對シテ直接ノ關係ヲ來タシソレガタメニ訴訟マデ起シタト云フ
様ナ從來ノ事實モアルカラ、明カニシテ置イタ方ガ宜イアラウト云フノデス、
唯明カニシタト云フマデノコトデス

○(中野武營君) 明カニスルト云フノモ程ノアルコトデスカ、全體法文デ作
ルト云フ上ニハ、責任者ト云フモノガ茲ニアツタナラバ、ソレガ違約ノアツ
タ場合ニ拂フト云フノハ知レタコトデアルガ、其次ノ人ハ賣買本主ニ向ツテ求
ムルコトガ出來ルトカ云フヤウナコトガ必要ナレバ、サウ云フコトヲ書ク場
合ガアルカ知ラヌガ、此ノ處ニ於テ見ルト唯株式組織ノ取引所ガ賣買取引ニ
對スル責任ト云フモノヲ明カニシタニ過ギヌノデアル、而シテ其責任ヲ盡シ
タ上ハ取引所ニ對シテ責任ヲ持ツテ居ルカラ、又其違約者ニ向ツテ求ムルコ
トガ出來ルト云フノデアル、サウ云フコトニ過ギヌノデ、前ニ今度ノ修正ニ
依ツテ十一條ニ「仲買人ハ自己ノ計算ヲ以テスルト他人ノ計算ヲ以テスルト
ヲ問ハス取引所ニ對シ其賣買取引上一切ノ責任ヲ負フヘシ」ト云フコトヲ一

方デ極メテ居ル限リニハ、此處ニ殊更ニ仲買人ニ對シト云フ文字ヲ入レルノハ、前ニ責任ヲ定メテ置イタルト衝突ヲシテ、人ヲシテ疑ハシムルト云フコトガアリハセヌカ、御修正ニナツタ意思ノ如ク明カニシテ置カヌ方ガ、後ニ至ツテ苦情ガ起ラヌデ宜イト思ヒマス

○(太田實君) 是ハ左シテ是非ドウセンラヌト云フ程ノコトデモ無イノデスカラ、御協議次第ドツチデモ宜イノデス

○委員長(鹽田與造君) ソレデハ是ハ……

○(太田實君) 唯今モ申述ベマシタ通りニ酷ク必要ト云フ程デモアリマセヌ、殊ニ一條デアノ通りニ明カニ明文ヲ掲ゲタ以上ハ、從ツテ成程無クトモ宜イト思ヒマスカラ、是ハ取消シマスデゴザイマス

○委員長(鹽田與造君) 太田君ノ說ニ對シテ提出ニナツタ二十條ノ一項二項ノ修正文字ハ取消ニナツタヤウデスカラ、他ニ御異見ガ無ケレバソレデハ原案ニ復スルト云フコトニナリマシタ、ソレカラ二十二條ハ二十三條トナツテ是亦原案ニ少シモ變リガアリマセヌカラ原案ニ決シマス、二十三條ハ二十四條トナツテ是亦原案ニ修正ガアリマセヌカラ原案ノ通り、第二十四條ハ二十五條トナツテ是亦原案ニ修正ガナケレバ原案ノ通り、二十五條ハ削除ニナツテ居ルコト、思ヒマスカラ、ソレデハ御意見ガナケレバ……、二十六條ハ二十七條トナツテ原案ノ通り、御異見ガ無イナラバ是第五章ハ決定致シマシタモノト見テ是了リマシタ、是ニ就イテ政府委員ノ御同意ヲ得ラル、ナラバ

○政府委員(齋藤修一郎君) 二十五條ノ御說ニ就キマシテハ頗ル遺憾ニ感ジマスケレドモ、強イテサウスル必要モナカラウト思ヒマス理由モアリマスカラ御同意ヲ表シマス、ソレカラ尙ホ委員長ノ御報告ノ際ニ「所」ノ字ヲ舊二十一條ノ「所」ノ字ノ誤寫ノコトヲ御報告ヲ願ヒマス

○委員長(鹽田與造君) 第六章ニ移ツテ、第二十七條ハ別段御異議ガナケレバ仲買人ヲ仲買人ト改メルマデニ致シテ、ソレデハ其通りニ致シマス、二十八條ハ少シ修正ガアリマスカラ

○(太田實君) 二十八條ハ二行目ノ「取引所ノ業務帳簿財產其ノ他一切ノ物件及」ト云フ間ニ「會員又ハ仲買人」ト云フ字ヲ挿入シマス、ソレカラ其次ノ行ノ「此ノ場合ニ於テハ取引所ノ役員及」ト云フ間ニ「會員仲買人」ト云フ文字ヲ挿入スルノデス、其他ニハ無イヤウデス

○(中野武營君) 私ニ御見セニナツテ居ル修正文ハ斯ウナツテ居リマス、「及」ト云フノガ上ニ附クノト下ニ附クノト違ヒマスカラ

○(太田實君) ソレハ一ツ間違ッテ居リマス

○委員長(鹽田與造君) 文字ヲ挿入スルニ就イテ、ソレデハ「及」ト云フ字ヲ會員ノ下ニ籤メテ「會員及仲買人」ト云フコトヲ挿入スルコトニ極リマシタ、其他ハ原案ノ通りト云フコトデス、二十九條モ原案ノ通り、ソレデ第六十章ニハ別ニモウ聊カモ無イヤウデスガ、政府ノ御意見ハドウデスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 二十七條ノ「仲買人」ヲ「仲買人」ト御修正ハ前ノ通り、二十八條ノ「會員又ハ」ト云フコト、其次ニ「取引所ノ役員」ト云フノ下ニ「會員」ト云フ字ヲ御挿入ニナリマス御思召ニハ御同意ヲ表シマス

○委員長(鹽田與造君) ソレデハ第七章ニ移リマセウ、第七章ノ三十一條ハ別段ニ御意見ガアリマセヌカラ原案ノ通りトナリマス、三十二條ノ第二十五條ト云フノガ削除致シマスカラ、其他別ニ御異議ガナケレバ之ニ決シマス

○政府委員(齋藤修一郎君) 御注意マデニ申シマスガ、此處ノ二十四條ガ削除ニナツテ二十五條ガ生キテ往クノデスカラ

○委員長(鹽田與造君) 是ハ前議ノ通りニ改メマスコトニ致シマス

○政府委員(齋藤修一郎君) 此二十四條ヲ御削除ニナレバ宜イノデスナ

○委員長(鹽田與造君) 左様デス、舊ノ二十五條ヲ削ルダケデス、次ニ附則ニ移リマセウ

○(太田實君) 附則ノ處ニ至ツテ新タニ一條ヲ挿入スルノデス、其三十三條「取引所ノ稅則ハ別ニ法律ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フノガ一條新タニ這入ル……○(中野武營君) 政府委員ニ御質疑致シマスガ、從來ガ此仲買人ナルモノニ課稅ヲシテアツタヤウニ思ツテ居リマシタガ、御協議ノ節ニ此法文ニアル仲買人ト云フモノニハ稅ヲ賦課セヌト云フ御意見ガアツタト思ヒマスガ

○政府委員(齋藤修一郎君) 從來仲買人ニ稅ヲ課シテ居ルト云フコトハ無イノデス、唯取引所ノ從來ノ稅ガデス、仲買稅ヲ含ンデ居ル、其中ニ含ンデ居ルト云フノデス、賣買一口幾ラト云フコトニナツテ、其中ニハ會所ノ收入ガ拂フ部分ト仲買人ガ拂フ分トニナツテ居ルノデス

○委員長(鹽田與造君) ソレデハ此三十三條ヲ新タニ加ヘルト云フコトハ前議ニ決シマシタ通りニ決シマス、第三十三條ハ三十四條トナリマシテ、是亦御意見ガアリマセヌカラ原案ニ決シマス、三十四條ハ三十五條トナツテ修正ガアリマス

○(太田實君) 三十四條ハ三十五條トナツテ「本法ハ明治二十六年十月一日ヨリ施行ス」ト云フニ修正ニナリマス、ソレカラ其次ニ三行目ニ「取引所條例」ト云フ下ニアル「及」ト云フ字ヲ削ツテ、「明治二十年勅令第十一號取引所條例」ト云フ處ニ「及」ノ字ヲ入レテ、「及明治十三年布告第二十一號」ト云フコトガツレダケガ挿入ニナリマス

○(中野武營君) 一寸政府委員ニ御尋ネシマスガ、是マデ法文ニ布告第何號ト書キマスカ、第何號布告ト云フヤウニ書キマスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 上ノ方ガ多イヤウデス

○委員長(鹽田與造君) 是ハ別段御異議ノ無イコトデアリマスカラ其通りニ決シマス、三十五條ハ三十六條ト改マツテ是ハ修正ガ

○(太田實君) 是ハ一ツノ修正ガアリマス、但本法施行ノ日ヨリ三箇月」ト云フノヲ二箇月ト改メマス

○委員長(鹽田與造君) 別段是モ御異議ガナケレバ

○(中野武營君) 從來ノ何ハ或ハ三箇月以前ニ出願セヌト之ガ消エルト云フノハドウ云フ譯デ消エルトデアリマス、一箇月デモ半箇月デモ宜シイ譯デスガ、其布告施行マデニ間ニ合ヘバ少シモ行政官ニ於テ妨グハ無イ筈デアアルニ、三箇月以前ニ出願センケレバ効ヲ失フト云フコトニ何故爲スツタノデスカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 是ハ多ク便宜ノタメト考ヘルノデス、之ガ幸ニシテデス、明治二十七年六月三十日限り從來ノ米商會所取引所條例ハ營業延期ヲ得テ居リマス、ソコデ此本法ヲ施行シテモ途切レハシマセヌ、多クノ場合ニハ新法ガ舊法トダリト代ル場合ニ、是デ繼續ノ詮議ヲシテ許スト云フ間ニ途切レルモノガアリマスカラ、ソレ等ノタメニ大抵何箇月前ニ出願スルヤウニト云フ其筆法ガアリマス、其筆法ヲ倣ツタ所以デ、又モウ一ツカラ言ヘバ矢張斯ウ云フコトハデス、果シテ大阪ノ堂島米商會所ガ繼續シテ往クヤ否ヤ、又アレフ止メテ仕舞ツテ大阪ノ外ノモノヲ採用シテ、二重三重ニ物品ヲ合併シテ取引所ヲ建テルヤ否ヤト云フコトハ、隨分豫メ出ルコトガ——當事者モ豫知スルコトハ出來ヌノデスカラ、斯ウ云フ法ハ置クガ宜カラウト思ヒマス

○(中野武營君) 斯ウ云フコトハ餘リ窮屈ニセヌ方ガ宜シイト云フ精神デア、何ゼナレバ此本法ヲ施行スル日カラ舊條例ハ消エテ仕舞フノデス、舊條例ハ此法ヲ施行スルマデハ生キテ居ルノデス、ソレガ生キテ居ル以上ハ、本法施行マデニハ其手續ヲナサヌモノハ成程本法ハ變ツテ仕舞フテ往クノデアリマスカラ仕方ガアリマセヌガ、或ハ二箇月ナリ三箇月以前ニ出願センケレバ其願ノ効ガ無クナルト云フコトヲ法ガ定メルノハ、少シク不穩當デアルデヤラウト思ヒマス、繼續スルコトヲ得但本法施行ノ——、文字ハ何ト換ヘテ宜シイカ知リマセヌガ、本法施行マデニ出願ノ手續ヲ爲サ、ルモノハ此限ニアラス——ト云フコトニシテ置キマスルト、實際ドウナルカト云フト、必ズ之ヲ繼續シテ遣ルト云フモノナレバ、二箇月モ三箇月モ待タヌデ言フテ來ルニ違ヒナイ、其手續ヲ行政官ガナサル場合ニ妨グナイト思ヒマス、唯法ガ有效トシ無効トスト云フ句切リヲ立テルノハ、新法ガ生キテ舊法ガ死ンデ來ルト云フ境ニスルノガ穩當デアリハセヌカト思ヒマス、故ニ二箇月トシテ一箇月ダケ修正ヲシテ餘地ヲ明ケラレマシタケレドモ、私ハ二箇月ノ何ヲ立テルニモ及バヌ、本法施行ノ日マデニ出願ヲ爲サ、ル者ハ此限ニアラス——トシタ方ガ穩當デヤラウト思ヒマスカラ、御相談マデニ——

○政府委員(末松謙澄君) 中野サンノ仰ツシヤル通りデアリマス施行ノ前日マデニ出セバ宜シイト云フコトニナルヤウデスガ、事實トシテハドウカナレバ中野サンノ仰ツシヤル通りニナリマセウガ、詰リ時日ガアルタメニ實業者ニ困難ヲ與ヘルト云フ譯モ無イ、ソレデ法ヲ立テル側カラ言フト私ハ此時日ガ相當ト思ヒマス、如何トナレバ斯ウ云フコトガアルト思ヒマス、別ニ惡サヲスルト云フコトモ有ルマイガ、若シ有ツテ翌日カラデモ翌々日カラデモ

實施ニナルト云フヤウナ間際ニナツテ、或ハ十日前ト云フ時マデ事ガ極マラヌト、サウシテ此方ニ持ツテ來テ當局者ニ向ツテ催促ヲスル、サア時日ガ少ナイト云フヤウニ大キニ迫ラレタトキニ、當局者ハ一日ヤ二日或ハ十日以内デハ調査スルコトガ出來ヌヤウナコトガアルカモ知レヌノデス、極ク極端ヲ言ヘバ切迫シテ出願スル、ソレヲ許可シナケレバナラヌ、ソレヲ調査スル間ハ營業ヲ中止シナケレバナラヌト云フ譯カラ、サウスレバ向フガ迷惑デアアルカラ、時ノ消エナイ間ニ遣ツテ貫ヒタイと言フ、急キ立テルト云フヤウナコトガ起ツテ來ヤウト思ヒマス、サウ云フ紛雜ヲ起サヌタメニ何分力向フヘ餘地ヲ殘シテ置クガ適當ト思フノデアアル

○(中野武營君) 私ハ全ク反對デアリマス、立法ノ精神ハサウ云フモノデハナイ、ソレハ何ゼナレバ人ノ權利ガ無クナルト無クナラヌト云フコトヲ見ルノデアアル、將來起ス上ニ於テ便利ト云フ文字デハ無イ、元來取引シテ居ツタ者ガ營業シテ居ツタ者ノ繼續スルコトノ權利ノ分界ヲ立テルト云フ上ニ最モ重キヲ置カナケレバナラヌ、行政官ガ調査ヲシテ往ク上ノ便利ト云フコトヲ眼目ニ入レテハ居リマセヌ、而シテ若シ其便利ヲ圖ラントスルナレバ、行政官カラシテ早ク出サヌト差支ヘルト云フコトヲ訓令シテ示シテモ宜イ、故ニ其便利ト云フハ問ハズシテ、唯權利ノ消滅スルカセヌカ其消滅スル時期ハ何時デアアルカト云フコトガ此章ニ於テ大事ナコトデアリマス、今政府委員ガ仰ツシヤツタヤウニいたづラスル者ガアツタラ困ルト云フ——、若シ損失デモアツタラソレハ片附ケテ無イカト云フヤウナコトハ法ガ見ルニ及バヌ、何ゼナレバ此法ガ外ノ法律ノヤウニ一樣ニ其日カラ同時ニ極メテ行ナハナケレバナラヌト云フモノデハ無イ、都合ニ依ツテハ三年振リニ願ツテモ其翌年ニナツテ願ツテモ便利上スルノハ構ハヌノデ、此法ハ各府縣トモ一樣ニ十月一日カラ一樣ニ施行センケレバナラヌト云フモノデハ無イノデス、加之ナラズ其明日ニナツテ言ツテ來テ直グニ出來ナンダラ、其間ハ營業ガ途絶ヘルト營業人ニ差支ヘハセヌカト云フコトハ、ソレハ營業人ノ差支デアツテ行政官ノ調査ノ差支デアリマセヌ、若シ營業ニ差支ヘルト云フコトナレバ營業者ハ決シテソナナ猶豫ニ付シテ決ルベキモノデハ無イト云フコトハ、十分人間ノ働キノ上カラ推測ハ決シテ誤ラヌノデス、或ハスル期ガ無イカラ——、途絶ヘルノモ厭ヤダカラ、別ニ創立スルノモ厭ヤダカラ、少シ考ヘテ期限ガ着クマデ放ツテ置クト云フコトガアルカ知ラヌガ、又新法ヲ布ク場合ニ會員組織ニシテ居ルモノガ改メテ株式組織ニシテ願ハフカト云フ相談ガアルカモ知レヌカラ、其相談ト云フモノモ十分熟議ヲサスノニモ宜イノデス、其便否ヲ圖ルト政府ノ御都合ヨリハ人民ノ都合ノ宜イヤウニ實際實業者ノ便否ヲ考ヘテ往カンケレバナラヌ、ソレカラ繼續ノ權利ノ消滅スル點ニ於テ政府ノ便利ノタメニ繼續者ノ效力ト云フモノヲ誤ラセルト云フコトハ、甚ダ法律ノ上ニ於テ苛酷ト言ハナケレバナラヌ、ソレカラ私ガ此條章ヲ議論スルノハ外デ無イ、繼續者ト云フ者ノ權利ノ消滅スルト消滅セザルトノ分界ヲ立

テルノガ必要デアツテ、政府ノ調査上ノ行政上ノ調査ノ都合ノタメニ設ケル
ト云フノデハ無イ、ソレ故ニ私ハ二箇月トナツテモ不都合デヤト思ヒマス
○政府委員(末松謙澄君) 唯今中野サンノ御論モアリマシタガ、私ガ察スル
所中野サンモ強イテ御主張ナサル程ノモノデモナイト思ヒマス、今仰ツシヤ
ル所ノ調査其他ノ事モアルト云フコトデシタガ、其タメニハ是丈ノ猶豫ガ與
ヘテアルノデアル、之ヲ施行スルト云フノデハ無イノデアル、ソレデ今會員
其他ノモノガ協議スルトカ何トカ云フコトガアルナレバ、茲ニ極メテアル時ノ
前ニ遣ルガ宜イト思ヒマス、而シテ行政官ノ便利ト云フバカリデナク、行政官
ノ調ノタメニ遅クナリ間ガ切レルト云フヤウナコトガアレバ矢張會員ノ不便
利ニモナリマス、ソレデ二箇月トカ三箇月トカ云フヤウニ其前ニ願ツテ置ク方
ガ宜シイト言フテソレヲ極メテ置イテモ、何モノノ權利ニ關係シ妨ゲニナルト
云フヤウナコトハ些ツトモアルマイト思ヒマス、而シテ之ガ管ニ届出ト云フ
ヤウナモノトハ違ヒ、出願ト云フ方ニナツテ居リマスカラ、法律モ變ツテ來マ
スカラ、茲ニサウ權利ガ一ツ變ハルト云フコトハアリマセヌ、實際ハサウ變
ハラヌデモ宜イ、サウシテ見レバ其前ニ時ノアルトキニソレ丈ノ出願ヲシテ
置ク、サウスルト其時ノ來ナイ間ニ色々許可ス可キハ新法ガスルヤウニシヤ
ウト云フノデアリマスカラ、其タメニハ多少ノ時ヲ殘シテ置クノガ宜カラウ
ト思ヒマス、施行時期ガちやんとアルモノデアリマスカラ

○委員長(鹽田與造君) 中野サンカラ再修正ガ出マシタガ、御贊成ノ方ガア
リマスレバ此際御述ベヲ願ヒマス

○(中野武營君) 御採決トアレバ今一應述べマスガ、斯ウ云フ事柄ハ兎角ニ
法律ト云フモノヲ立テル場合ニ於テ、人ノ相續權利ト云フモノ、消滅スルヤ
否ヤト云フ時分ニ、新法ガ出來テ之ヲ施行スルトキニ舊法ハ死ヌ、ソレマデ
ニ言ハヌモノハソレデ消テ仕舞フト得心スルガ宜シイ、ソレハ自ラ當然ノ
コトデアルガ、新法ハ十月一日カラ布クト云フノニ持ツテ來テ、二箇月前ト
カ三箇月前ニ言ハヌ者ハ其繼續權ハ失フト假ニ茲ニ一ツ定メテ言フト、例ヘ
バ色々會員ガ寄ツテ會員組織ニスルトカ株主組織ニスルトカ願立テヲドウス
ルト云フ商議スルトキニ、一箇月モアルト能ク纏ツテ往クノニ、四箇月ナ
リ三箇月ト云フ期限ガ茲ニ立ツテ居ルノデ其議ガ纏ラズシテ済ムコトガア
ル、若シ之ヲ二箇月ト假ニシテ置クト、既ニ二十七年ノ一月一日カラ施行シ
ヤウト云フノニ、三箇月ヲ切リ上ゲテ十月一日カラ施行スルト云フ時期ヲ早
メタ以上ハ、繼續者ニ餘地ヲ丁度三箇月分取ツテ仕舞ツタノデアリマス、サ
ウスルト……

○政府委員(齋藤修一郎君) サウスルト甚ダ困リマス、實際困リマス
○委員長(鹽田與造君) ソレデハ採決致シマスガ、中野サンノ御説モアリマ
シタガ御贊成ガゴザイマセヌケレバ自然消滅ヲ致シマス、ソレデハ是ハ前議
ノ通り二箇月ト云フコトニ極リマス、サウスルト附則ノ方ハ聊カノ修正ガア
リマスガ、政府委員ノ御意見ハドウデアリマセウカ

○政府委員(齋藤修一郎君) 修正ノ三十三條ニ就キマシテハ別段不同意ハ申
シマセヌガ、三十五條ノ施行期限ヲ早メルコトニ就キマシテハ、先日モ縷々陳
述シテ置キマシタ如ク隨分之二附帶シマシテ種々命令ノ編制其他調査等ニ
就イテ、又其命令等ヲ編制スルニ就イテハ或ハ前ノ會議所ニモ諮問ヲセンケ
レバナラヌコトモアリマセウシ、頗ブル困難ヲ感ズルコトハ感ジマスケレド
モ、委員會幾度滿場ノ御修正デゴザリマスカラ、一步ヲ譲リマシテ十分其責
ニ任ゼラル、ト云フ見込モナイデハアリマセヌカラ御同意ヲ表シテ置キマ
ス、又其次ノ御修正即チ明治十三年布告第二十一號ヲ御挿入ニナツテ之ヲ取
消スト云フノニモ御同意ヲ表シマス、ソレカラ三十六條ノ三箇月ヲ二箇月ニ
縮メルト云フ御修正ニモ御同意ヲ表シテ置キマス

○委員長(鹽田與造君) 然ラバ此中ノ仲買人ト云フ文字ヲ除クノ外ハ總テ政
府委員ノ同意スル所トナツテ、先ツ逐條審議ハ是デ了ツタコトニナリマシタ、
就キマシテハ直ニ是ヲ確定議ニスルモノト見テ宜シウゴザイマスガ、諸君ノ
御意見ハ

○(中野武營君) サウナツテ異議ハアリマセヌ
○委員長(鹽田與造君) 別ニ御異議モナイヤウデアリマスカラ是デ確定議ヲ
了ツタモノト認メマス

○(中野武營君) 私ハ既ニ確定ト相成リマシタ以上ハ、素ヨリ此法案ハ實業
社會ニ關係シマシテ諸縣ノ實業家ノ大ニ注目シテ居ルコトデアリマスカラ、
一日モ早ク御報告ニナルコトヲ希望致シマス、就イテハ一條章ニ付イテ修正モ
ゴザイマシタケレドモ幸ニ政府ハ同意ヲセラレテ、唯一ツ仲買人トシマスル
上ニ付イテ御同意ガ判然トシナイノデアアル、是ニ於テ私ハ希望ヲ申述べテ置
キマス、議論ハシマセヌガ、ドウゾ斯ウ云フ實業社會ノ問題ニ係ル事柄ハ、議
場デ甚シク政府ト議會トガ衝突シテ意見ヲ闘ハス云々ト云フ事柄ハ我々ハ好
マヌ處デアアル、又ソレガタメニ或ハ種々ナル説ガ出テドウモ自然——ヤウナ
コトガ出來テ來ナイトモ申サレマセヌ、左スレバ此任ニ當ツテ特別ニ取調ベ
審査ヲシタ所ノ者ト、又此任ニ當ツテ此法案ニ就イテ特別ノ政府委員トナラ
レテ出ラレタ御方トガ、能ク熟議熟談ヲ遂ゲテ意思ヲはつきリトシテ而シテ
本會ニ報告スルコト本會ノ議ヲ受ケルト云フコトニナリマスレバ、總テノ事
モ圓滑ニ往キ又條章ノ前後モ矛盾スルヤウナコトモナクシテ完キヲ得ルダラ
ウト思ヒマス、サウシマセヌト一箇條ガ變ハルタメニ外ノ文字ニモ自ラ關係
フスルト云フノデ、大勢ノ人ガ議スル上ニハ前後動モスルト矛盾ヲ來タスコ
トモ免レマセヌカラ、我々ノ企望シテ先日來議シテ居ルコトヲ政府委員ニ於
テモ深ク御熟考下サレテ、本會議ニ掛カル前ニ成ルベク御同意ヲ下サルコト
ヲ今日ニ於テ希望シテ置キマス

○委員長(鹽田與造君) 御説モアリマスルニ依ツテ、此確定議ガ了ハリマシ
タニ就キマシテハ至急報告ノ運ビヲシタイト思ヒマス、就キマシテハ委員長
理事ニ於テ直ニ取掛ツテ議場ニ差出ス様ニシヤウト思ヒマス、依ツテ本會ハ
是デ全ク閉ザルコトニ致シマセウ、御苦勞デゴザイマシタ
午後三時七分散會